

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 AIスマート工学コース／機械システム工学コース 准教授 大野 学

取組状況	
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業の導入に伴い、課題型よりオンライン対面型で従来の教室によって行われている授業に近い形態が望まれることがわかった。これに向けた教材開発や配信方法の検討を行い、授業中継方式のオンライン授業を行なった。 ・低学年においては、授業を受ける態度の教育から行き、工学に対する興味付けの教育を行い、専門科目を学ぶ楽しさと長い5年間本校にて勉強する期待感を持たせる。 ・第4学年ゼミナール、第5学年卒業研究、専攻科特別研究において、毎月1回PPTを用いた報告会を行い、自分の考えを論理的に他人に理解してもらう技術を身につけさせた。 ・AIスマート工学コースのカリキュラム設計、スマートスタジオの概念設計及び詳細設計を行なった。
研究	<p>昨年度から従来の学術研究に加え、企業とともに「生産向上に向けた自動化・省力化の検討」を行っている。また、対外的には下記のようなノート1件紙面発表及び日本機械学会等の学術講演会において報告している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鮎の友釣りとその技術 第4回ーとある日の釣行記ー, フルードパワー, Vol. 35 No. 2 pp. 56-60 ・空気圧ソフトアクチュエータを用いた手指リハビリテーション支援装置の動作特性、日本機械学会関東支部第28期総会・講演会日本機械学会関東支部第28期総会・講演会講演論文集 No.210-1 15E05 その他5編
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・若手技術者支援のための講座「シーケンス制御」講師 ・大田区工業連合会との共催「プログラミングロボット教室」を開講し、運営を行った。